

「エックス線作業主任者試験徹底研究（改訂3版）」第1刷 正誤表

頁	該当箇所	誤	正
3	↓13	$I = k \cdot z \cdot i \cdot V^2$	$I = k \cdot Z \cdot i \cdot V^2$
25	↑5	$1/10 = \exp(\mu \cdot H)$	$1/10 = \exp(-\mu \cdot H)$
25	↑3	からは $\mu \cdot h = \log_e 10$ が導き出る. …	からは $\mu \cdot H = \log_e 10$ が導き出る. …
38	解説部↑3	…が内臓されているので, …	…が内蔵されているので, …
56	問題 4	選択肢の A, B, C 部の位置ずれ. 修正をお願いいたします.	
108	↑3	…線量等量の測定…	…線量当量の測定…
134	表内	粒子フルエンス $1/\text{m}^{-2}$	粒子フルエンス $1/\text{m}^2$
205	↑5	しきい線量があるのは確率的影響で,	しきい線量があるのは確定的影響で,
227	問題 4【解答】	(5)	(2)

オーム社 / ISBN978-4-274-22993-0